

発 言 通 告 書

発言者氏名	青木哲正
発言の会議	令和3年 6月 2日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長、教育長

【件名及び発言の要旨】

Ⅰ 本市の業務執行体制等について

- (1) 最近の業務執行上の問題として、市長まで報告がなされていないため、その後の対応に大きな後手を踏んでしまうというケースが多く見られるようになり、市長自らが謝罪しなければならないという事態を招いていると感じる。市長は、このような状態が顕在化している点を認識されているか。
- (2) 本会議でも取り上げられた、芦名漁港の各種の問題点についての質疑を、冷静な事実を積み上げた状態で分析することで、本事案の全体像を明確に市民に明らかにする必要がある。本事案の経過と概要について、改めて市長に伺う。
- (3) 芦名5号防波堤の消波ブロックについては、今後どのように対応していくのか、市長に伺う。
- (4) 今後の業務執行は、以前のように性善説で対応していればよいという時代ではなくなったと思う。今後は、ある程度、行為者の考えを想像して対応するような業務執行が必要になると思うが、市長はどのようにお考えか。

2 県指定天然記念物及び名勝「天神島、笠島及び周辺水域」で行われた無許可現状変更等について

- (1) 本件に関する5月11日の神奈川県教育委員会会議の報告について、市長は担当部局から具体的にどのような報告を受けたのか。
- (2) 許可に条件が付けられたことについて、神奈川県として非常に厳しい判断をしていることが理解できる。この厳しい判断について、市長はどのようにお考えか。
- (3) 文化財とは市民共有の財産であり、次世代へと引き継ぐ使命を持っている。しかしながら、神奈川県教育委員会の決定では、自然環境を元の状態に戻す「原状回復」の命令が出されず、実際の工事を追認するような判断がなされている。
 - ア 神奈川県教育委員会は、なぜこのような対応をされたのか、また、この判断をやむを得ないものとするのか、教育長に伺う。
 - イ 本市の管理能力に疑問を抱かれたのではないかと思うが、この点について市長はどのように評価されるか。
- (4) 各種の行政指導すべき案件に多くの職員の方が苦勞されているが、今後の対応として、市として、より厳正な対処が必要になってくるとお感じか、市長に伺う。

3 プッシュ型の情報提供について

- (1) コロナワクチンの申込みには、本市公式LINEも使用され、多くの予約受付が実現できたが、この取組をどのように評価されるか、市長に伺う。
- (2) 福岡市の公式LINEは、市民が受け取りたい情報だけが届き、変化に対応できるツールであるが、この取組をどのように評価されるか、市長に伺う。
- (3) 「伝わる」広報のために、本市の広報体制も時代に合わせて変化する必要がある。今後、広報戦略の修正が必要だと思うが、市長はいかがお考えか。